

令和7年度 阪本小学校における重点目標	
中央区立阪本小学校	住所 中央区日本橋兜町15-18
校長 高松 由貴	
児童数 235名	学級数 10 教員数 23名 職員数（教員を除く）20名
教育目標	
◎思いやりのある子（今年度の重点目標） ○よく考える子 ○たくましい子	
重点目標1 自ら考え、共に学ぶ子どもの育成	
評価項目：①個に応じた「分かる」授業の充実	
②「主体的・対話的で深い学び」の観点からの授業改善	
③デジタルシチズンシップ教育の充実	
評価指標：①児童アンケートで、「授業の内容がよく分かる」という肯定的評価を90%以上にする。	
②保護者アンケートで、「自分から授業に興味をもち、友達と協力して学習に取り組んでいる」という肯定的評価を80%以上にする。	
③全教員が年1回以上、デジタルシチズンシップ教育の授業に取り組む。	
重点目標2 温かい人間関係を育む教育の充実	
評価項目：①「時を守る 場を清める 礼を正す」を軸とした、学校全体における「思いやり」や「相手に対する敬意」の指導	
②子ども一人一人を大切にする教職員の人権感覚の向上	
③道徳授業を要とした、教育活動全体における「自他の認め合い」の指導	
評価指標：①児童、保護者、教職員アンケートで、「挨拶をしている」「基本的生活習慣が身に付いてきた」という肯定的回答を90%以上にする。	
②児童アンケートで「学校で困ったときに大人に相談できる」という肯定的回答を10%以上引き上げる。	
③保護者、教職員アンケートで、「道徳等の授業を通して相手の話をじっくり聞く態度が育っている」という肯定的評価を10%以上引き上げる。	
重点目標3 地域の特性を生かした特色ある教育活動の推進	
評価項目：①日本の伝統文化理解教育の推進	
②金融教育・法教育の充実	
③都市型の環境教育の充実と食育の推進	
評価指標：①邦楽教育を年間で推進する。学習発表会で地域・保護者へ演奏を公開する。	
②「コレド阪本」の取組状況や活動の振り返りを行い、改善を図る。	
③企業との協働による校外での田植え、栽培、花植え等の体験活動及び本校屋上花壇での栽培活動を実施する。	
家庭や地域へとの連携	
・学校公開、保護者会、学校だより、ホームページ、tetoru 及びタブレット端末等を活用し、積極的に情報を発信・共有し、本校の教育への理解を深める。	
・保護者ボランティアや地域の協力を得ながら、教育活動の内容の充実を図る。	
・地域教材・人材を活用した授業を進め、地域、企業の方と積極的に関わりをもつ。	